

道路掘削跡復旧工事施行要綱

(制定 平成 15. 9. 18 建設局長決裁)

大阪市道路占用規則（昭和 60 年大阪市規則第 73 号）第 18 条に規定する復旧工事の施行については、この要綱の定めるところによる。

(復旧範囲)

第 1 条 仮復旧工事の復旧範囲は掘削部分とする。

2 本復旧工事の復旧範囲は、掘削部分に影響部分を加えたものとし、本復旧工事施行前に立会の上、別記第 1 復旧面積算定基準により市長が指示する。

3 前項の復旧面積算定基準による本復旧工事で景観阻害、水たまり、振動等の恐れがある場合については、前項の規定にかかわらず現地の状況により別途市長が復旧範囲を指示する。

(舗装構造等)

第 2 条 復旧工事の舗装構造等は、別記第 2 復旧工事工種基準（2 仮復旧、3 本復旧）によらなければならない。

(材料、施行方法)

第 3 条 復旧工事の使用材料、施行方法等は別に定める指針によらなければならない。

(分割施行)

第 4 条 占用者は、市長の承認を受けたときは、次の各号に掲げるところにより本復旧工事を分割して施行することができる。

(1) 埋戻完了後、直ちに掘削部分の路盤及び仮表層を施行し、交通に開放する。(一次本復旧工事)

(2) 路盤を除く舗装構造については、市長の指定する時期に掘削部分及び影響部分を一括して施行する。(二次本復旧工事)

(競合工事)

第 5 条 競合工事の場合の二次本復旧工事は、各占用者協議の上一括施行しなければならない。

(舗装工事業者名の届出)

第 6 条 復旧工事を請負業者で施行する場合は、舗装工事業者に施行させるものとし、その業者名を市長に届け出なければならない。ただし、仮復旧及び一次本復旧工事並びに砂利道路等の簡易な復旧工事を施行する場合についてはこの限りではない。

(占用者名の表示)

第 7 条 占用者は、一次本復旧工事又は仮復旧工事を施行した個所に、道路掘さく跡復旧箇所における工事施工者名の表示要領（昭和 49 年 3 月 11 日制定、平成 14 年 8 月 1 日改正）に基づく当該占用者名を表示しなければならない。

(その他)

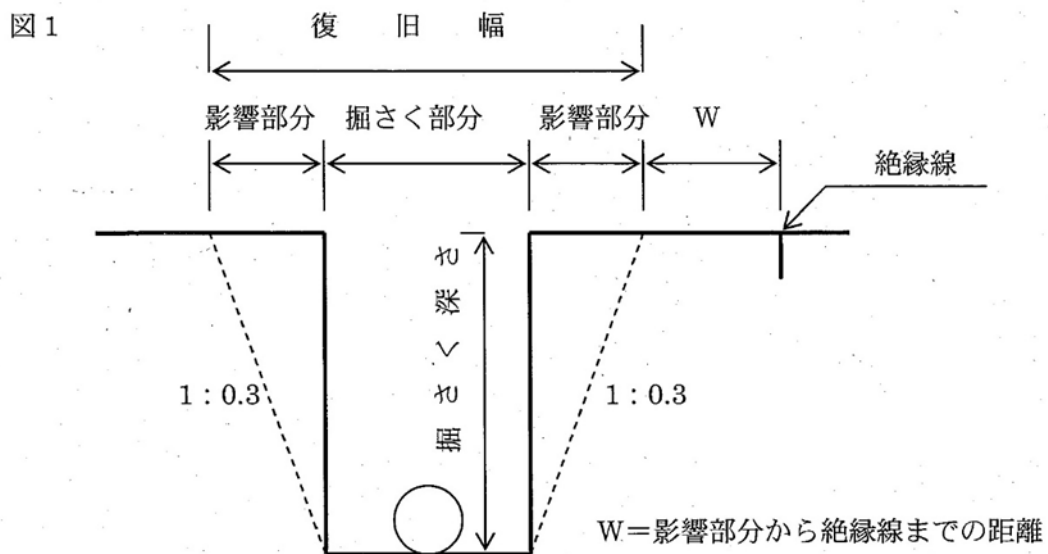
第8条 本要綱に定めない事項については、市長の指示に従わなければならない。

附 則

1. この要綱は、平成15年11月1日から施行する。
2. 道路掘削跡復旧工事施行要綱（平成7年6月1日付建設局長決裁）は廃止する。

別記第1 復旧面積算定基準

1. 舗装道路の復旧面積は、図1による掘削部分及び影響部分を基準として算定する。



2. 舗装道路の復旧面積は前項によるほか次の各号による。
 - (1) 車道の場合、前項による影響部分から絶縁線までの距離が1.2メートル未満のときは、この部分を影響部分に含める。
 - (2) 歩道、自転車道の場合、前項による影響部分から絶縁線までの距離が0.6メートル未満のときはこの部分を影響部分に含める。
 - (3) 競合して掘削した場合、それぞれの影響部分間の距離が1.8メートル未満のときは、この部分を影響部分に含める。
 - (4) 幹線道路（20メートル以上）の場合、復旧幅は車線単位を原則とする。
 - (5) 斜め横断の場合は、図2を標準とする。ただし、横断方向の一边の長さが車線の幅又は3メートル以上の場合、市長の承認したものに限り、図3を標準として階段状に復旧することができる。

図 2

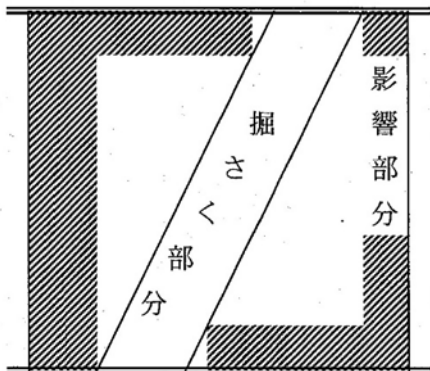
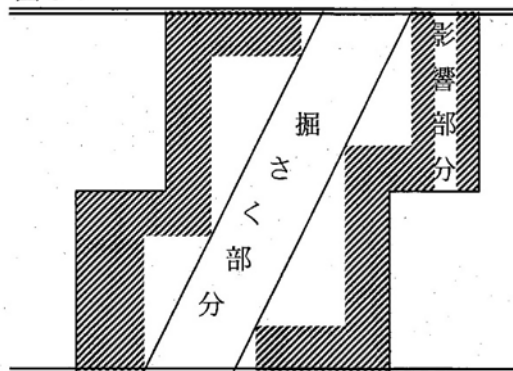
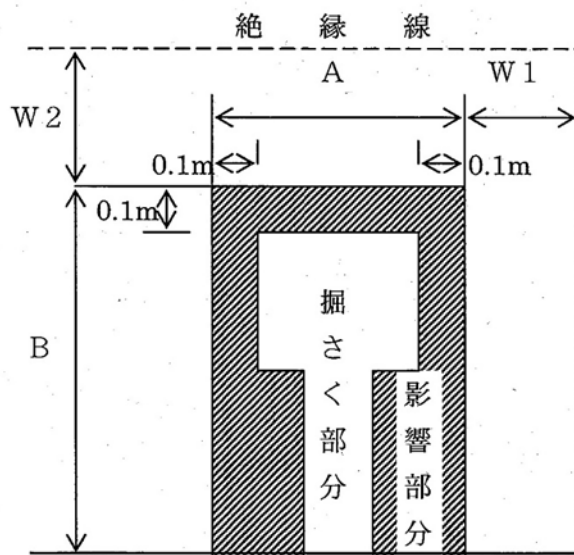


図 3



3. 防じん処理舗装、砂利道路の場合、復旧幅は掘削幅の1.2倍とする。
4. 各戸引き込み管工事（道路横断方向のものに限る。）の復旧面積は第2項及び第3項の規定にかかわらず図4を標準とし、影響部分から絶縁線までの距離が0.6メートル未満のときは、この部分を影響部分に含める。
5. 電柱類（支柱、支線等を含む。）の復旧面積は第2項から第4項までの規定にかかわらず1本当たり1.5平方メートルとする。ただし、復旧部分から絶縁線までの距離が0.6メートル未満のときは、この部分を影響部分に含める。

図 4



絶縁線
 復旧面積は $A \times B$
 但し、 $W1 \cdot W2$ が 0.6m
 満たない場合はその満たない部
 分を影響面積に含める。

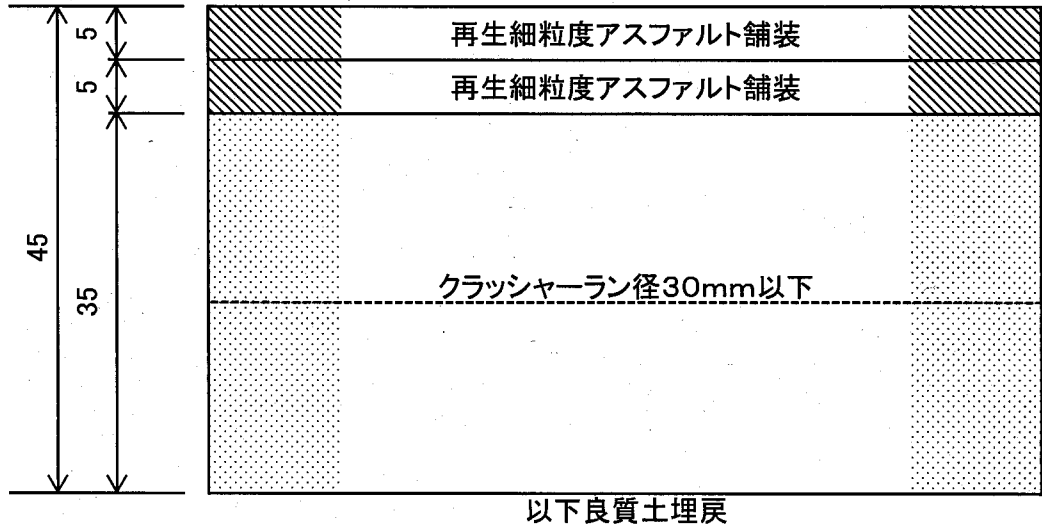
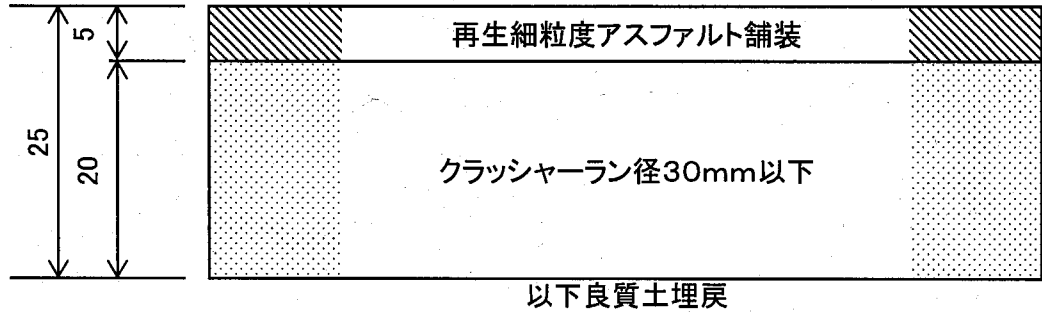
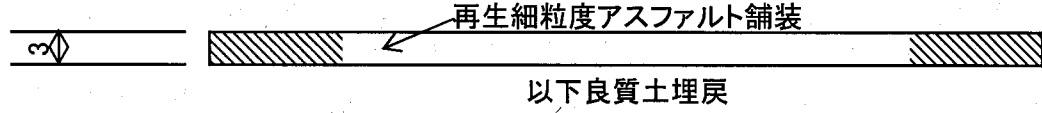
別記第2 復旧工事工種基準

1. 使用材料等

- ・復旧にあたっては、土木工事共通仕様書等の本市基準を参考とすること。
- ・ここに規定のない材料等を用いる場合は、市長の承諾を得て施行すること。

- ・低騒音舗装、半たわみ性舗装、改質アスファルト舗装、商店街舗装等については、本市の指示に従い復旧すること。
- ・仮復旧及び一次本復旧の再生細粒度アスファルト舗装は、市長の承諾を得て再生密粒度アスファルト舗装で施行してもよい。
- ・2型、3型の再生細粒度アスファルト舗装を市長の承諾を得て常温式合材で施行してもよい。
- ・表層は、既設舗装及び他の企業体復旧跡と段差や不陸が生じないように平坦に取り付けること。
- ・クラッシャーラン（径 30 ミリメートル以下）を市長の承諾を得て改良土又は再生クラッシャーラン（RC-40）で施行してもよい。
- ・埋戻土については良質土を砂に変更する場合がある。

2 仮復旧

工 種	型 式	構 造(掘 さ く 部 分)	
ア ス フ ア ル ト 舗 装	1 型 (幹 線) (補助幹線)		← プライムコート
	2 型 (幅員11.0m 未満の道路)		← プライムコート
	3 型 (歩道舗装)		← プライムコート

3. 本 復 旧
(1) 舗 装 構 造

工 種	型 式	本 復 旧 (掘さく部分)	一 次 本 復 旧 (掘さく部分)	二 次 本 復 旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
ア ス フ ォ ルト 舗 装	A20-70			
	A15-60			
	A10-50			
	A05-45			

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)		一次本復旧 (掘さく部分)		二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)	
		A08-35		A05-30		A08-20	
ア ス フ ト 舗 装	A08-35		タックコート プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		タックコート プライムコート 不陸直・転圧
	A05-30		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧
	A08-20		タックコート プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		タックコート プライムコート 不陸直・転圧
	A05-10		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧
	A05'		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		タックコート 舗装切削
	A04'		プライムコート 不陸直・転圧		プライムコート 不陸直・転圧		タックコート 舗装切削

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
車道舗装	インターロッキングブロック	<p>N11-15</p>		
	インターロッキングブロック	<p>N11-25</p>		
カラー舗装	車道用	<p>P3.0</p>		
	歩道用	<p>P1.0</p>		
街渠コンクリート	路盤無	<p>CY25</p>		
	路盤有	<p>CY25-10</p>		

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
歩道舗装	アスファルト	AF03-10 (舗装厚部) t=10 A03 表層アスファルト(再生細粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AF03-10 表層アスファルト(再生細粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	コンクリート平板	HF09-10 (舗装厚部) t=10 HF09 コンクリート平板(白色) 目地モルタル(1:2) 6mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	HF09-10 コンクリート平板(白色) 目地モルタル(1:2) 6mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧
		LF09-10 (舗装厚部) t=10 LF09 コンクリート平板(カラー・覆布) 目地モルタル(1:2) 6mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	LF09-10 コンクリート平板(カラー・覆布) 目地モルタル(1:2) 6mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷モルタル(1:4) 不陸直・転圧
		NF09-10 (舗装厚部) t=10 NF09 インターlockingブロック (目地色、砂入、砂入、砂入、砂入、砂入) 目地砂3mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	NF09-10 インターlockingブロック (目地色、砂入、砂入、砂入、砂入、砂入) 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
	レンガ	RF09-10 (舗装厚部) t=10 RF09 レンガブロック 目地砂3mm 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	RF09-10 レンガブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
歩道改築	アスファルト	AK05-15 (舗装厚部) t=15 A05 表層アスファルト(再生細粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AK05-15 表層アスファルト(再生細粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
		AK10-15 (舗装厚部) t=15 A10 表層アスファルト(再生細粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 上 層 路 盤 以下良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧	再生細粒度アスファルト 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	AK10-15 表層アスファルト(再生細粒度) 基層アスファルト(再生粗粒度) 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 タックコート プライムコート 不陸直・転圧

工種	型式	本 復 旧 (掘さく部分)	一次本復旧 (掘さく部分)	二次本復旧・本復旧影響部分 (掘さく影響部分共)
歩道 改築	コンクリート	CK10-15 (舗装厚部) 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 上層路盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	CK10-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	CK10-15 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
		CK15-15 (舗装厚部) 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 上層路盤 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	CK15-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	CK15-15 表層コンクリート $\sigma_{ck} \geq 21\text{N/mm}^2$ 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧
	インターロッキングブロック	NK11-15 (舗装厚部) インターロッキングブロック 目地砂3mm 上層路盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	NK11-15 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	NK11-15 インターロッキングブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
		NK11-25 (舗装厚部) インターロッキングブロック 目地砂3mm 上層路盤 下層路盤 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧	NK11-25 再生細粒度アスファルト舗装 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 プライムコート 不陸直・転圧	NK11-25 インターロッキングブロック 目地砂3mm 粒度調整砕石 以下良質土埋戻 敷砂 不陸直・転圧
砂利道	G	クラッシャーラン 以下良質土埋戻 不陸直・転圧		クラッシャーラン 以下良質土埋戻 不陸直・転圧
植樹樹	U50	植栽用客土 以下良質土埋戻 不陸直・転圧		植栽用客土 以下良質土埋戻 不陸直・転圧

- (注) 1. 上記舗装構造において、現地の舗装構造とそぐわない舗装構造がある場合は、市長の指示する舗装構造に変更する。
2. 路盤部の粒度調整砕石を、市長の承諾を得て、改良土又は再生路盤で施行してもよい。
3. 一次本復旧の表層アスファルトを、市長の承諾を得て、常温式アスファルトで施行してもよい。

表-1 舗装版部

工種	型式	工種	型式	工種	型式
ア ス フ ア ル ト 舗 装	*A04	ア ス フ ア ル ト 舗 装	A08	インターロック型ブ ロック	N11
	A04'		A10	コンクリート 舗装	C25
	A05		A15	カラー舗装	P1.0
	A05'		A20		P3.0
	*E				

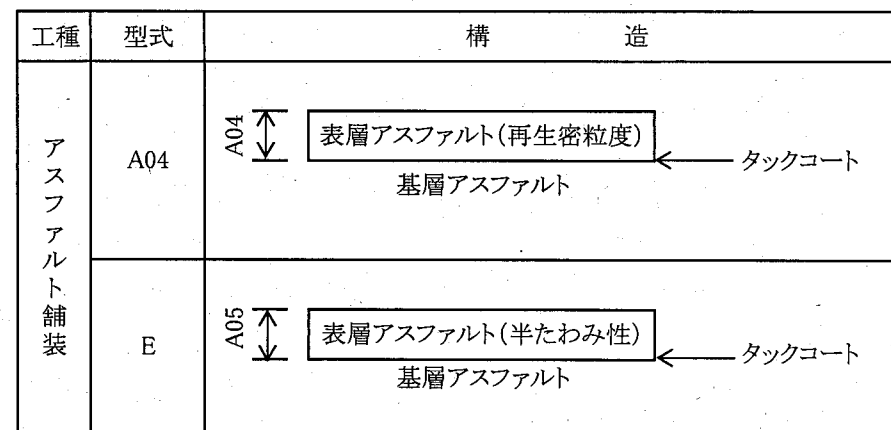
*印の型式について
は、右記構造図にその
構造を示す。

表-2 路盤部

(単位:cm)

型式	合計厚 t	上層厚 t1	下層厚 t2	型式	合計厚 t	上層厚 t1	下層厚 t2
-10	10	10	—	-55	55	15	40
-15	15	15	—	-60	60	25	35
-20	20	10	10	-65	65	25	40
-25	25	10	15	-70	70	30	40
-30	30	15	15	-75	75	30	45
-35	35	15	20	-80	80	30	50
-40	40	15	25	-85	85	30	55
-45	45	15	30	-90	90	30	60
-50	50	15	35				

図-1 構造図



(注)

1. 低騒音舗装、改質アスファルト舗装等の構造については市長の指示する舗装構造とする。

現行一改訂型式読み替え表(参考)

		新 型 式	TA	旧 型 式	TA	摘 要
ア ス フ ァ ル ト		A20-70	45.00	A 25-60 A安30-45 W 30-40 W 30-35 C 25-55 C 25-40 C 25-35	42.50 40.25 39.25 37.00 41.75 38.00 35.75	交通量 D・CBR 4
		A15-60	32.50	A安25-40 W 30-15 W 25-15 C 25-15	35.00 31.50 27.75 30.25	交通量 C・CBR 4
		A10-50	24.00	A 15-45 W 20-20 W 20-10 C 20-15	27.75 24.75 21.25 24.00	交通量 A・CBR 4
		A08-35	18.20	A安15-20 W 15-10	20.00 18.50	交通量 A・CBR 4
		A08-20	14.00	A 10-20	16.00	交通量 L・CBR 4
		A05-45	17.25	—		交通量 A
		A05-30	14.00	A 5-20	11.00	交通量 L・CBR 4
		A05-10	8.50	A 5-10 Bm 5-20 Bm 5-10 Bm 2-6	8.50	交通量 A
		A05'	5.00	A 5'	5.00	
		A04'	4.00	—		
	ブ ロ ッ ク	N11-15	13.20	—		交通量 L
		N11-25	16.75	—		交通量 A
	カ ラ ー	P3.0		P 3.0		
		P1.0		P 1.0		(歩道用)
舗街 装渠		CY25		C街25		交通量 L・A
		CY25-10		—		交通量 B・C・D

		新 型 式	旧 型 式	摘 要
歩 道 舗 装	As	AF03-10	A 3-7	
	平 板 コ ン ク リ ー ト	HF09-10	F 15 F 15W F 10	
		LF09-10	F 15点	
	ブ ロ ッ ク 組 み 合 わ せ	NF09-10	—	
歩 道 改 築	レ ン ガ	RF09-10	—	
	ア ス フ ァ ル ト コ ン ク リ ー ト	AK05-15	—	
		AK10-15	—	
	ブ ロ ッ ク 組 み 合 わ せ	CK10-15	C 12	
		CK15-15	C 18	
		NK11-15	—	
砂 利 道		G	G	
植 樹 帯 客 土		U50	—	

商店街等特殊舗装構造

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	TM09-28 T-3 （千日前商店会線） 外36商店街			
	外36商店街 T- 5（天五商店会線） T- 9（道頓堀通商店街線） T- 13（生野本通商店街線） T- 17（十三本町商店街線） T- 20（粉浜商店街線） T- 23（淡路本町商店街線） T- 29（野田新橋筋商店街線） T- 37（桃谷本通東商店街線） T- 45（野里本通商店街線） T- 50（泉尾中通中央商店会線、泉尾中通商店街線、泉尾商店街線） T- 54（通天閣南本通商店会線、公園本通商店会線、弁天町商店会線） T- 58（阪急東通第一商店会線）	T- 7（心北心商会線、心斎橋筋北商店会線、心北心斎会線） T- 11（十三フレンドリー商店街線） T- 14（玉造日之出通北商店街線） T- 18（天四北商店会線） T- 21（玉造日之出通中商店街線） T- 25（野田新橋筋商店街線） T- 31（野田新橋筋商店街線） T- 38（中加賀屋商店街線） T- 47（粉浜商盛会線） T- 51（鶴見橋1丁目2番街商店街線） T- 56（十三駅前通商店街線） T- 59（安立本通商店街線、安立住之江商店会線）	T- 8（天神橋筋四番街商店街線） T- 12（飛田本通商店街線） T- 15（生野本通中央商店街線） T- 19（東淡路商店街線） T- 22（玉造日之出通南商店街線） T- 27（北田辺商店街線） T- 34（平野本町通商店街線、平野中央本通商店会線） T- 43（粉浜駅前商店街商業線） T- 49（王子本通商店街線、王子商店街線、阿倍野王子商店街線） T- 52（千林商店街線、千三会線） T- 57（駒川商店街線） T- 60（桜川公設市場線、桜川市場線、桜川プラザ線）	
特殊舗装（テラゾー舗装）	OM06-28 T-6 （千日前千歳商店会線）			

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	TM07-28 T-10 (生野銀座商店街線)	<p>押目地1mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 補強鉄線φ3.4mm 裏打コンクリート セメントペースト 敷モルタル(1:4) 鉄鋼 φ6mm×150mm×150mm 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ プライムコート 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>再生細粒度アスファルト プライムコート 粒度調整碎石 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>押目地1mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 補強鉄線φ3.4mm 裏打コンクリート セメントペースト 敷モルタル(1:4) 鉄鋼 φ6mm×150mm×150mm 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ プライムコート 不陸直・転圧</p>
	TM07-07 T-11 (十三フレンチ商店街線「歩道」)	<p>押目地4mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 裏打コンクリート セメントペースト 敷モルタル(1:4) 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ プライムコート 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>再生細粒度アスファルト プライムコート 粒度調整碎石 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>押目地4mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 裏打コンクリート セメントペースト 敷モルタル(1:4) 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ プライムコート 不陸直・転圧</p>

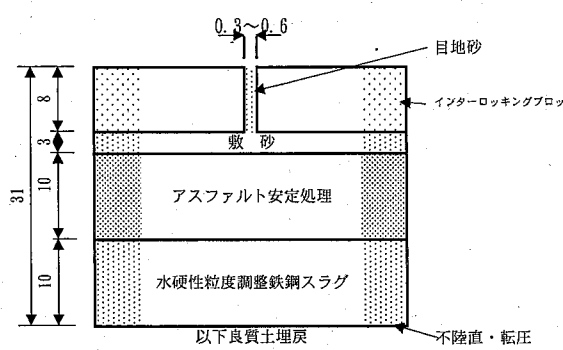
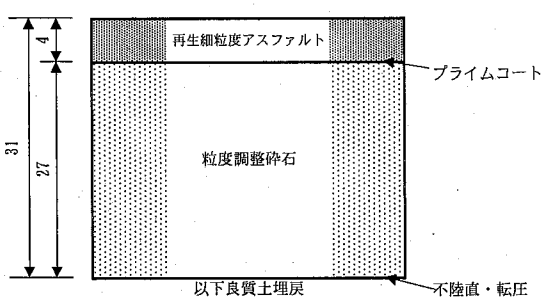
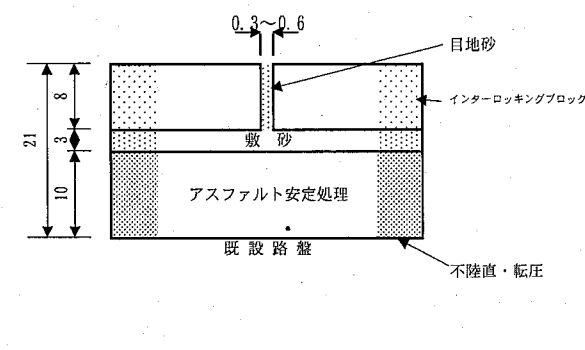
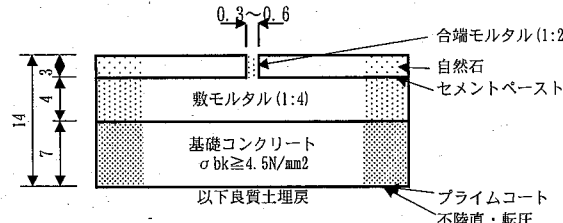
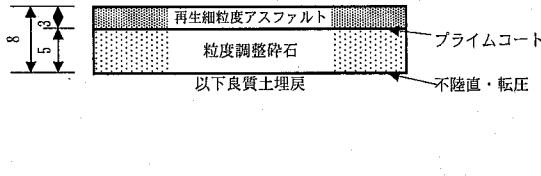
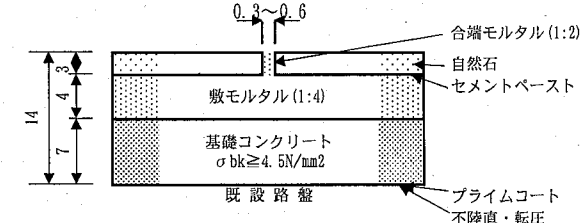
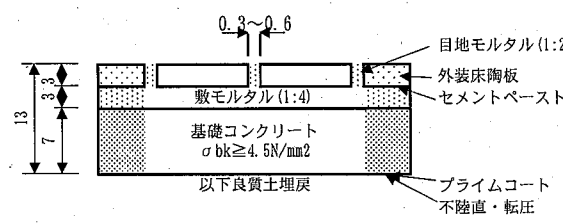
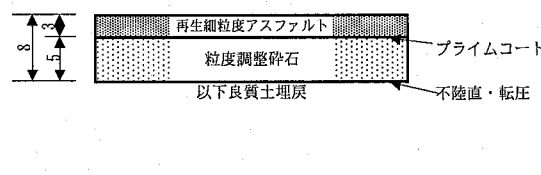
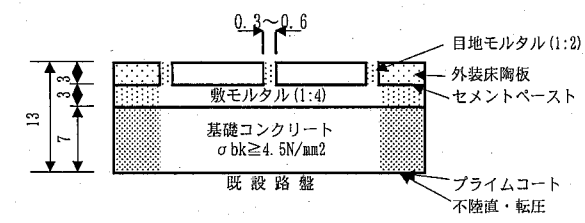
工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	RM07-28 T-16 （道頓堀商店街 連盟線）			
	OM07-28 T-26 （鶴見橋3番 街商店街線） 外2商店街			
		外2商店街 T- 9 （道頓堀商店街線「交差点部」）	T- 46 （黒門市場商店街線）	

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	OM06-28 T-28 (桃谷本通 商店街線)			
	LM08-07 T-4 (日本橋連合 会線) 外4商店街			
		外4店街	T- 30 (阿倍野筋一丁目商店会線、阿倍野東二商店会線、阿倍野三丁目東商店会線、阿倍野一丁目西商店街線、阿倍野二丁目西商店会線、常盤商店会線) T- 39 (日本橋筋商店街線)	T- 44 (なんば日本三商店会線)

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	NM11-20 T-42 (空堀商店街線) 外23商店街			
	OM07-28 T-36 (桃谷駅前商店街線)			
		外23商店街 T- 35 (神路銀座商店会線、神路新道商店街線、神路一番街商店会線、神路東商店会線) T- 48 (せんば心斎橋筋商店街線) T- 67 (あびこ道商店会線) T- 70 (大東商店街線) T- 88 (空堀商店街線「仮歩道部」) T- 98 (北畠公園本通り商店会線) T-104 (新開筋西商店会線、新開筋中央商店会線、今池本通商店会線、山王市場通商店会線) T-106 (御幸通中央商店会線、御幸通東商店会線) T-114 (天王寺駅前阪和商店街線)	T- 53 (十三条町商店会線) T- 68 (今市商店街線、千林公園通商店街線) T- 79 (生野中銀座商店会線、生野本通センター商店街線、生野本通中央商店街線) T- 95 (姫松橋通商店会線) T- 99 (新世界本通商店会線) T-112 (十三東駅前商店街線)	T- 41 (今里一番街商店会線、今里新道商店街線、今里新道商店会線) T- 64 (空堀商店街線) T- 69 (千林大宮商店街線) T- 86 (城東商店街線) T- 97 (地下鉄あびこ中央商店街線) T-100 (鶴町商店街線) T-105 (千林公園前商店会線) T-113 (千林大宮商店会線)

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	TM09-30 T-51 (新世界本通商店会線) 外36商店街	<p>押目地1mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 補強鉄線φ3.4mm 敷モルタル(1:4) セメントペースト 真空養生 鉄鋼 φ6mm×150mm×150mm 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ プライムコート 水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>再生細粒度アスファルト プライムコート 粒度調整碎石 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>押目地1mm程度 合端モルタル(1:2) テラゾブロック 補強鉄線φ3.4mm セメントペースト 真空養生 鉄鋼 φ6mm×150mm×150mm 基礎コンクリート $\sigma_{bk} \geq 4.5 \text{ N/mm}^2$ プライムコート 既設路盤 不陸直・転圧</p>
		<p>外36商店街</p> <p>T- 62 (千日前南通商店会線、千日前陸商店会線) T- 66 (十三元今里商店街線) T- 72 (九条新道商店会線、九条新道1丁目中商店会線、九条通1丁目東商店街線) T- 74 (千日前道具屋筋商店会線) T- 77 (北田辺駅西通商店街線) T- 82 (十三本一商店会線) T- 85 (阪急東中央商店街線) T- 91 (肥後橋商店会線) T- 96 (柏里本通商店街線) T-103 (三国新道商店街線、三国新三商店街線) T-110 (此花住吉商店会線) T-117 (塚本駅前通商店街線) T-121 (あびこ道商店街線)</p>	<p>T- 63 (阪急東通り第三商店会線、阪急東通り第二商店会線、阪急東中通り商店会線) T- 71 (府立体育館前通り線) T- 75 (曾根崎お初天神通り線) T- 78 (こまつばら一番街会線) T- 83 (浪花町商店街線、黒崎東商店街線、黒崎西商店街線、中崎商店街線) T- 89 (天神橋3丁目商店街線) T- 92 (黒門市場商店街線) T-101 (天神橋一丁目商店街線) T-107 (三泉商店街線) T-111 (天六商店街線) T-118 (平尾本通商店街線) T-122 (鶴五商店街線)</p>	<p>T- 65 (天神橋筋3丁目商店街線) T- 73 (新京橋商店街線、京橋中央商店街線) T- 76 (駒川南商店会線、日之出商店会線、駒川昭和商店会線) T- 81 (なんば南海通商店会線、ミナミ千日前南海通商店会線) T- 84 (繁栄商店街線) T- 90 (桃谷中央商店街線) T- 94 (春日出商店街線) T-102 (四貫島商店街線、四貫島中央商店街線) T-108 (駒川商店街線) T-115 (八幡屋商店街線) T-119 (三国三進商店街線)</p>
	LM09-10 T-109 (日本橋商店会線)	<p>目地モルタル(1:2) コンクリート平板 (300×300) 敷モルタル(1:4) セメントペースト クラッシャラン (C-30) 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>再生細粒度アスファルト プライムコート 粒度調整碎石 以下良質土埋戻 不陸直・転圧</p>	<p>目地モルタル(1:2) コンクリート平板 (300×300) 敷モルタル(1:4) セメントペースト クラッシャラン (C-30) 既設路盤 不陸直・転圧</p>

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	OM09-30 T-80 (心斎橋筋商店街線) 外3商店街	<p>外3商店街 T-93 (天神橋2丁目商店会線)</p>	<p>T-116 (戎橋筋商店街線)</p>	<p>T-120 (加賀屋本通商店街線、加賀屋商)</p>
	NM11-15 T-123 (江口商店街線) 外4商店街	<p>外4商店街 T-124 (港商店会線) T-127 (飛田本通親衆会商店会線)</p>	<p>T-125 (飛田本通中央商店会線、飛田本通本町商店会線、飛田本通南商店会線) T-128 (天六商店街線「交差点部」)</p>	

工種	型 式	本復旧（掘削部分）	一次本復旧（掘削部分）	二次本復旧・本復旧影響部分（掘削影響部分共）
特殊舗装（テラゾー舗装）	NM11-20 T-64' (道頓堀 振興会線)			
	OM07-07 T-64' (道頓堀 振興会線)			
	RO6-07 T-55 (京橋駅 通路)			

(注)

1. 上記商店街舗装構造において、既設舗装構造とそぐわない舗装構造がある場合は、市長の指示する舗装構造に変更する。
2. 構造物の復旧は、土木工事標準設計図集によること、図集に表示されていない構造物については市長の指示する構造とする。